

Aida

AI × Design Talk02 無料ウェビナー

資料作成からデザインプロトタイプまで、 AI活用によるワークフロー新時代

2024. 09.27 [Fri] 18:00 ~

会場

Garraway F

Timetable 90min

※イベント本編では休憩時間は設けておりません、予めご了承ください

18:00

オープニング

- ・ 本イベント内容のご案内
- ・ Aida株式会社の紹介と
ファシリテーター自己紹介

18:10

フェーズごとのAI活用

- ・ 構造・骨格フェーズでの
AI活用の方法
- ・ 活用するAIモデルについて

18:25

＼モックテーマを用いた実際のAI活用を実演／ 構造・骨格フェーズの AI活用実演

1部

- ・ **Dify**をフル活用した
情報整理

2部

- ・ **Claude**をフル活用した
プロトタイプ設計

19:10

質疑応答

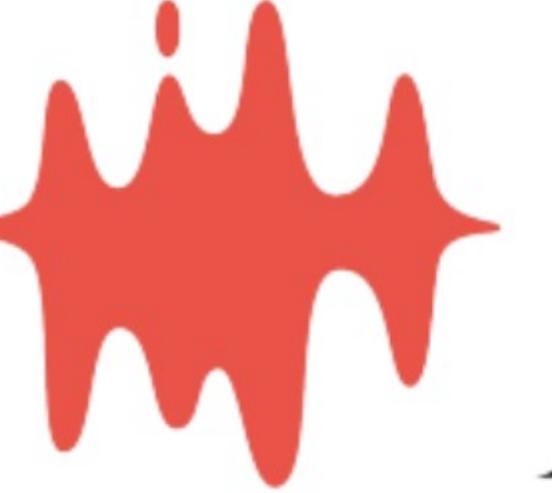
19:25

クロージング

- ・ 次回案内

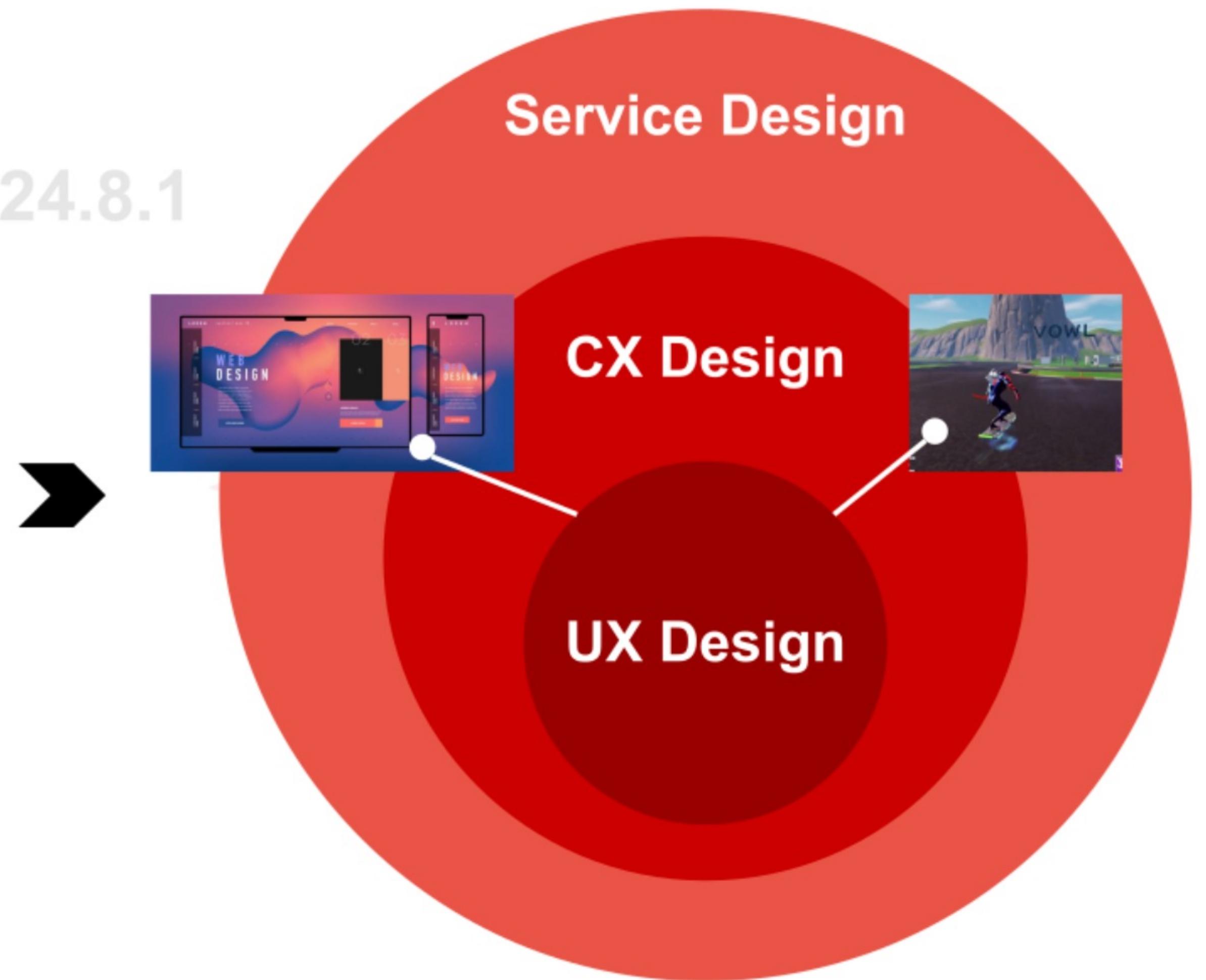
“About Us”

2024.8.1

vowl >  Aida



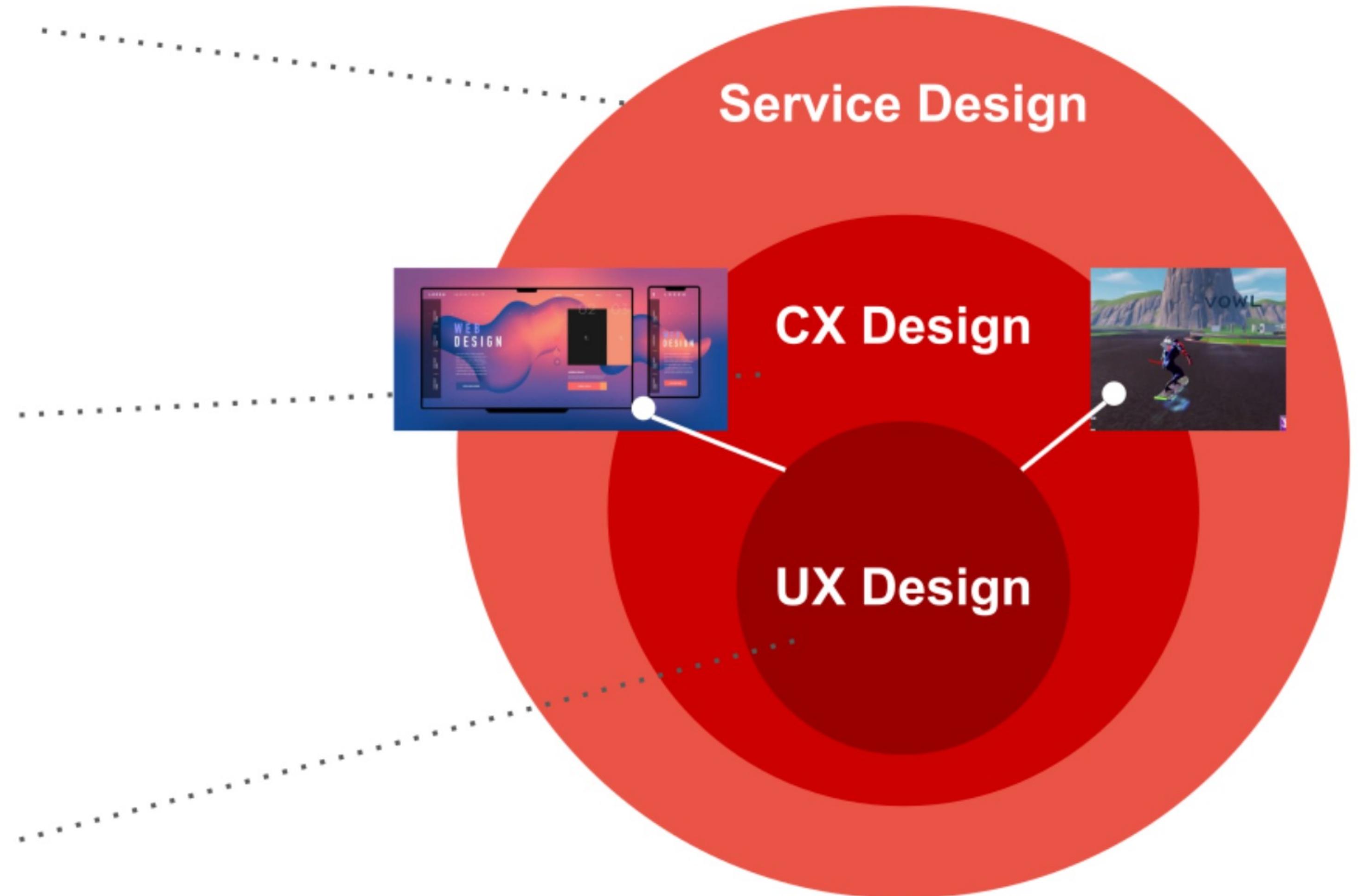
2024.8.1



製品・サービス・企業の
組織、仕組みを
どのように最適化するか？

製品・サービス・企業の
全ての接点の体験を
どのように設計するか？

製品・サービスの使用体験を
どのように設計するか？

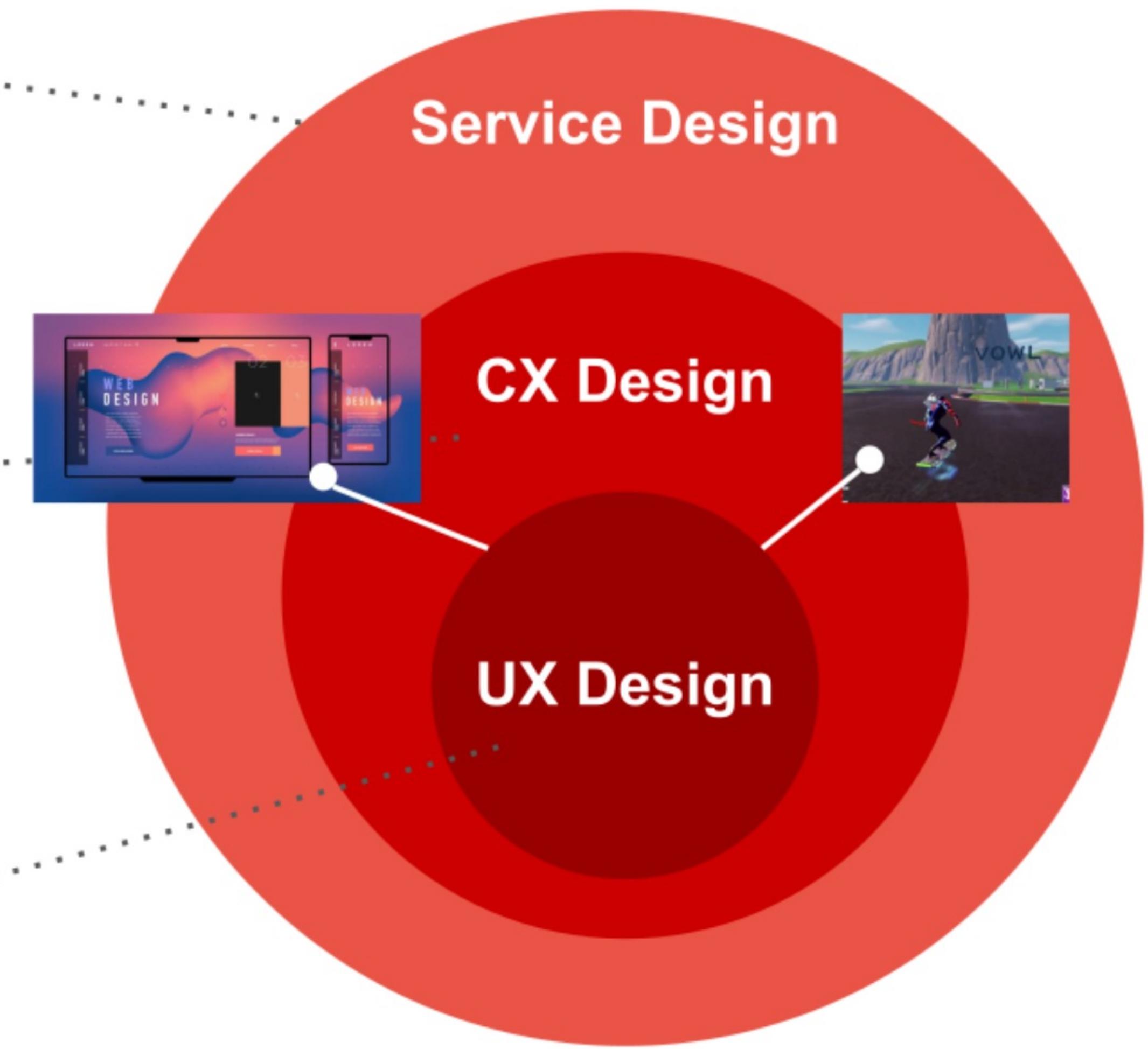


製品・サービス・企業の
組織、仕組みを
どのように最適化するか？

製品・サービス・企業の
全ての接点の体験を
どのように設計するか？

製品・サービスの使用体験を
どのように設計するか？

With AI



Why AI?



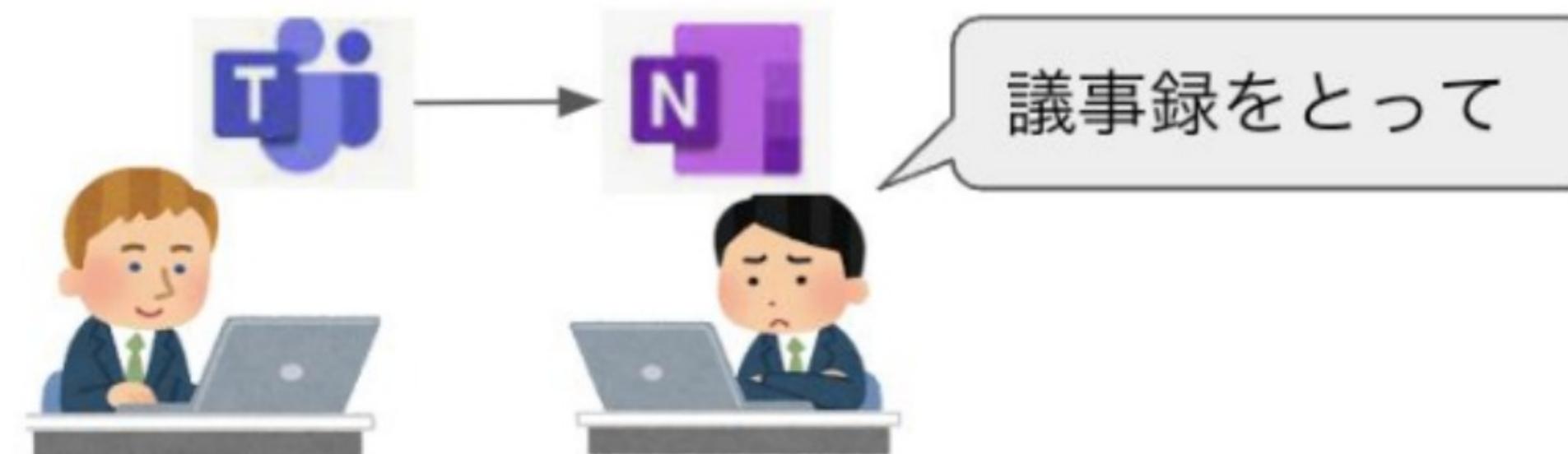
＼CMの歴史が変わる?!／

マックがCMにAI起用

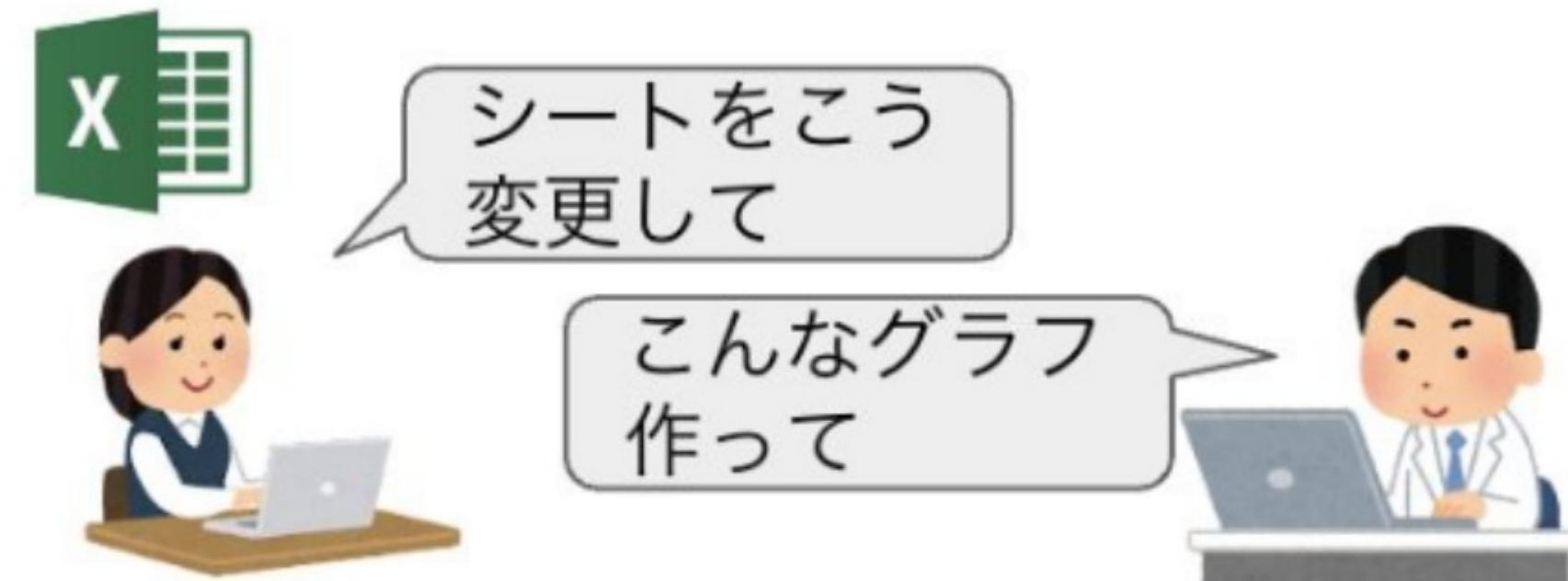
AIで生成

Human or AI

断片的な業務の請負



a.オンライン会議の議事録



b.対話で操作を指示



回答を作って

Microsoft 365 Copilot



セミナーの案内文作って

f.問い合わせ対応



この文書をもとにプレゼン資料を作って



この表のデータをこっちに入力して

c.対話で文書を作成

e.パワーポイントの作成



d.RPA作業を自動処理

Human and AI

- ・連続性がある
- ・業務を共に推進する
- ・意思決定を早くする

e.パワーポイントの作成

d.RPA作業を自動処理

シートをこう
変更して

こんなグラフ
作って

b.対話で操作を指示

セミナー
内文作って

c.対話で文書を作成

この文書をもとにプ
レゼン資料を作って

この表のデータを
こっちに入力して

“purpose”

- 生成AIとの連続性のある共創への挑戦
- 生成AIによるワークフローの変化
- 生成AIとの持続可能なデザイン組織の作り方



#aidatalk



Aida株式会社（エイダ）

Yuya Kamemoto

AIサービスデザインマネージャー

専門学校を卒業後、LINE FukuokaでLINE Qアプリ運営のマーケティング及びデザインを担当。UX/UIデザイナーとして、ITとクリエイティブの両面で多彩な経験を持ち、AI技術を活用したデザインプロセスの効率化と革新に力を入れている。近年ではデジタル人材育成にも注力しており、ワークショップやセミナーの開催や、企業や団体のワークショップ支援などをしている。



RICOH

社内コミュニティ

運営支援

デザイン思考や、アジャイルについての社内学習コミュニティの運営を伴走支援。コミュニティ内で隔週実施されるオンラインイベントでメインファシリテーターを務める。同時視聴者数500人超えの社内でも大型イベントコミュニティに成長。



ピクセルカンパニーズ株式会社 リブランディングの ウェブディレクション を支援

事業内容の変更に伴ったリブランディングを行なったピクセルカンパニーズ株式会社のウェブサイトニューアルのディレクションを担当。ファーストビューからリブランディングを想起させるデザイン、構成を意識し、IR情報の整理に注力し、株価改善に貢献。

The screenshot shows the homepage of the Pixel Company website. At the top, there is a navigation bar with links for "事業紹介" (Business Overview), "企業情報" (Corporate Information), "IR情報" (IR Information), "ニュースリリース" (News Releases), "メディア" (Media), "採用情報" (Recruitment Information), and a red "お問い合わせ" (Contact Us) button. Below the navigation is a large banner featuring a blurred cityscape background. Overlaid on the banner is the text "PIXEL Imagination to Huge Creation" in large, bold, black letters, followed by the subtitle "最小単位の想像力を、世界をつくる大きな力に。". To the right of the banner is a red speech bubble containing a smaller image of a person's face looking at a digital map. Logos for NVIDIA and SUPERMICRO are visible in the top right corner of the banner area. At the bottom of the page, there are four white rectangular buttons with black text: "Data center" (データセンター事業), "System innovation" (システムイノベーション事業), "About" (私たちについて), and "IR Information" (IR情報).



鹿児島県志布志市

デジタル人材育成 研修ワークショップ を支援

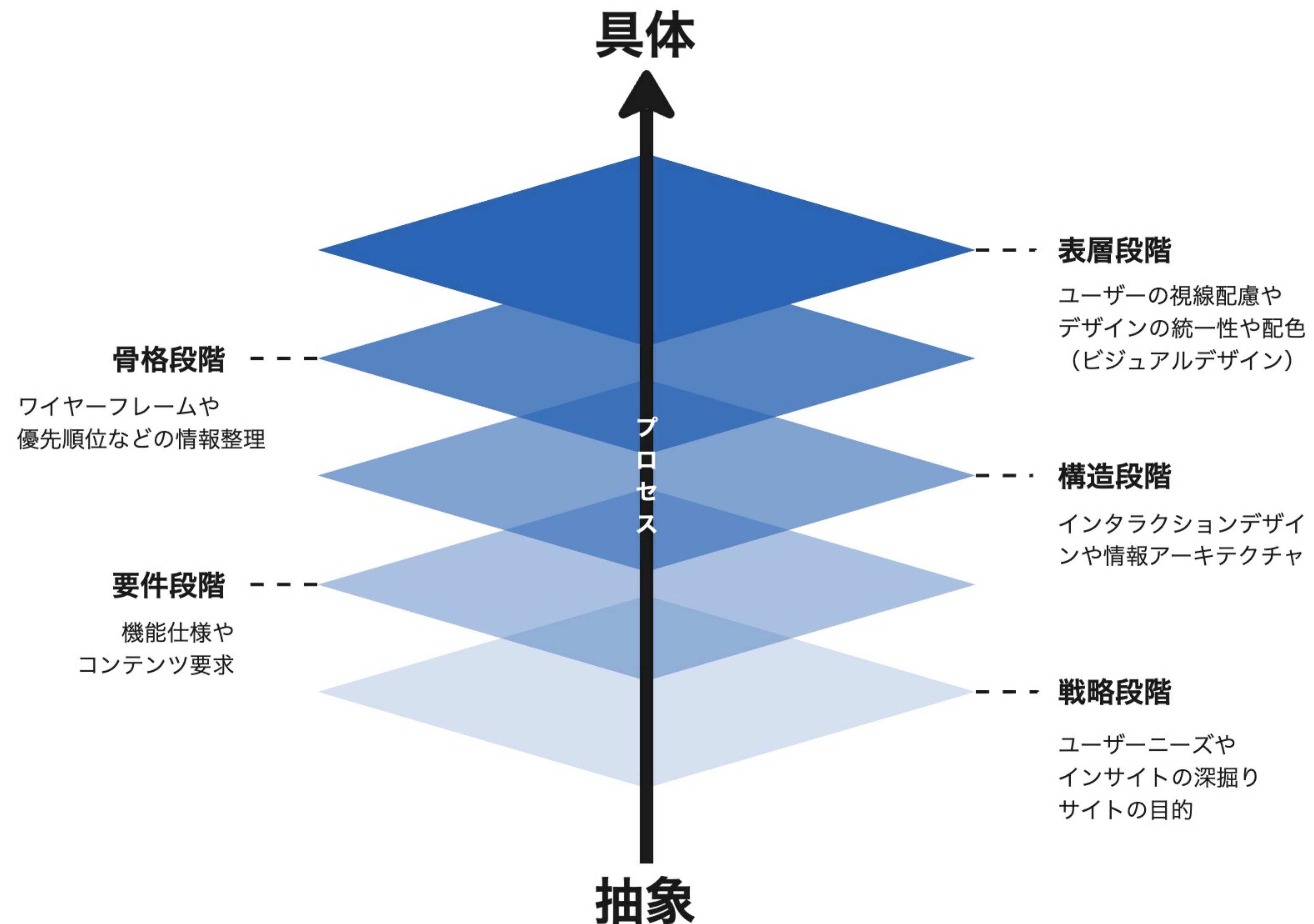
新入社員向けに、デジタル人材育成のためのワークショップを構築・実施。行政分野でのDX(デジタルトランスフォーメーション)とサステナビリティの視点から、まちづくりプロジェクトの企画、策定、提案まで一貫して行えるスキルを習得させる。



フェーズごとのAI活用

Use of AI in different phases

デザインの5段階モデル





業務にどのくらいAIを活用していますか？

調べ物

パープル
キシティ

[https://w
ww.perpl
exity.ai/](https://www.perplexity.ai/)



プロジェクトフローでみたAI活用の方法

How AI can be used

----- プロジェクトフロー ----- ➔



戦略段階

- ・課題からプロジェクトを発足
- ・目的(5W1H)を明確化
- ・簡易要件作成
- ・ターゲット/ペルソナ
- ・課題の深掘り
- ・KPI(指標)の策定
- ・コスト策定

要件段階

- ・機能仕様の整理
- ・必要環境の整理
- ・体制の検討（座組）

構造段階

- ・カスタマージャーニー
- ・一
- ・ディレクトリマップ
- ・WBSの作成

骨格段階

- ・ワイヤーフレーム
- ・情報の優先順位付け
- ・必要コンテンツのアタリ
- ・プロトタイピング

表層段階

- ・UI/UXデザイン
- ・グラフィックデザイ
- ン
- ・アセット収集

改善段階

- ・KPIのフィードバック
- ・レポーティング
- ・改善提案
- ・改善プロジェクト実施

----- プロジェクトフロー ----- ➡



戦略段階

- ・課題からプロジェクトを発足
- ・目的(5W1H)を明確化
- ・簡易要件作成
- ・ターゲット/ペルソナ
- ・課題の深掘り
- ・KPI(指標)の策定
- ・コスト策定

要件段階

- ・機能仕様の整理
- ・必要環境の整理
- ・体制の検討（座組）

構造段階

- ・カスタマージャーニー
- ・ディレクトリマップ
- ・WBSの作成

骨格段階

- ・ワイヤーフレーム
- ・情報の優先順位付け
- ・必要コンテンツのアタリ
- ・プロトタイピング

表層段階

- ・UI/UXデザイン
- ・グラフィックデザイ
- ・アセット収集

改善段階

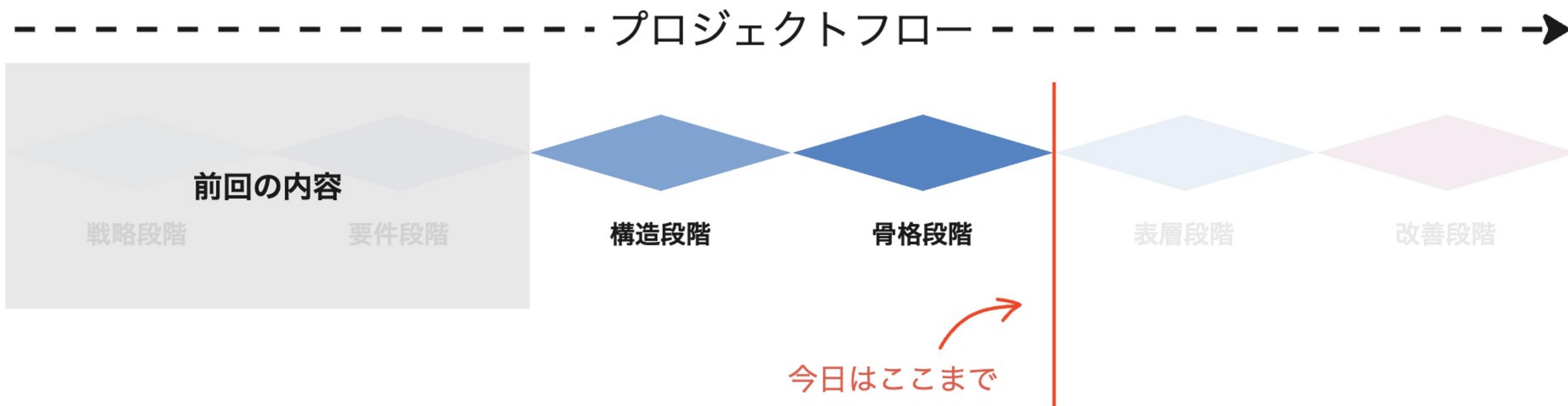
- ・KPIのフィードバック
- ・レポートイング
- ・改善提案
- ・改善プロジェクト実施

すべてのプロセスで適切なAIを活用し
プロジェクトの品質向上と効率化を図ります。

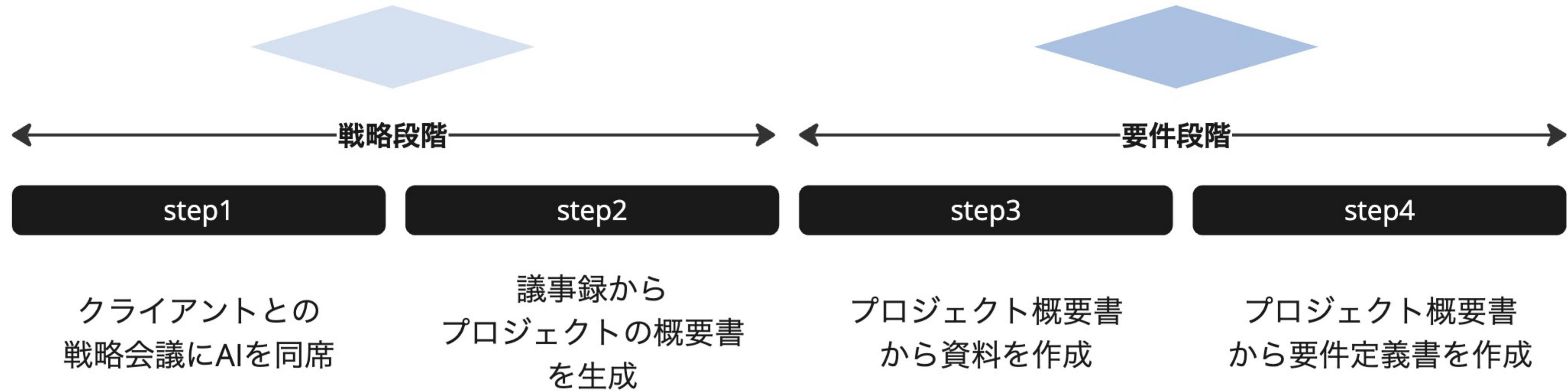
#02

戦略・要件フェーズのAI活用実演

Let's try AI play.



前回までの流れ #01 / 24.08.23



tl;dv



事業主



コンサルタント



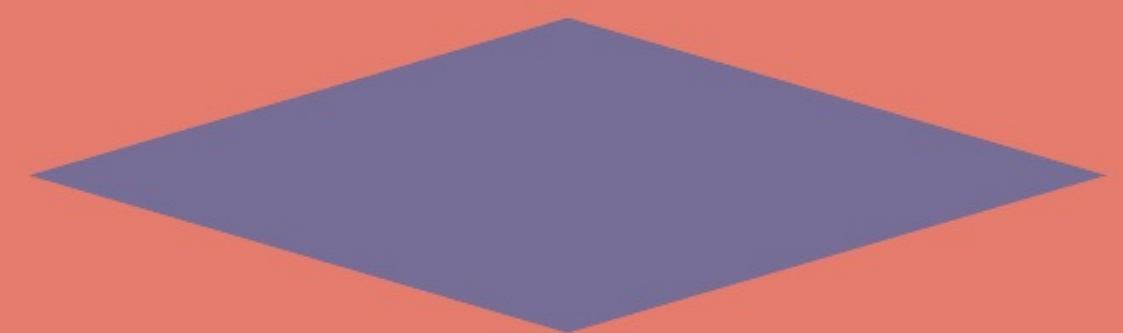
Let's Try!!

一通りの流れをやってみましょう



課題

社員が増えて、特に新入社員に
理念が浸透していないと感じる



構造段階

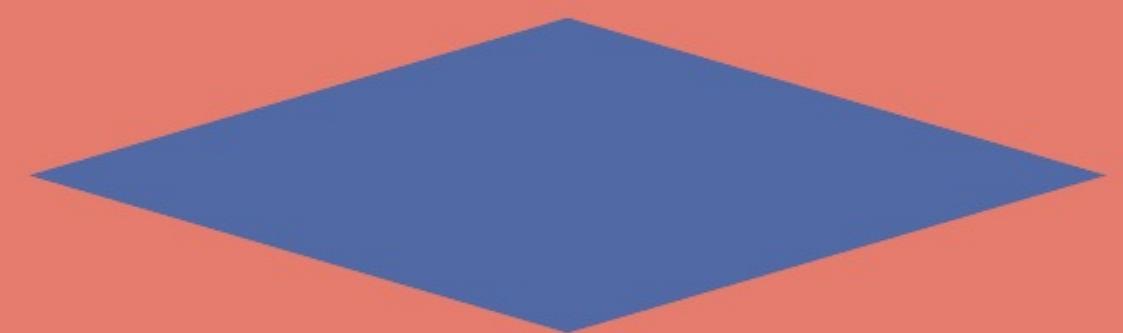
ワークショップの タスクとスケジュール

How AI can be used

Dify.

( ChatGPT)





骨格段階

Claudeをフル活用した プロトタイプ設計

How AI can be used



詳しい実装に
ついては
ご相談ください



質疑応答

Question and Answer

next

session #03

24.10.XX





アンケートに
ご協力ください

